

季節の花 ガーベラ
花言葉～希望、前進～



おかやま民医連

MIN-IREN

発行

岡山県民主医療機関連合会

岡山市北区下伊福西町 1-53

岡山県民会館 3 F

TEL (086) 214-3911

2023年2月号 No.361

URL: <http://www.okayama-min-iren.org>

岡山医療生協70周年フェスティバル

「思いよとどけ、この未来(さき)も。」

1952年に組合員306人、出資金10万円からスタートし、2022年に岡山医療生活協同組合は70周年の節目を迎えることができました。「困った時に頼れる病院や診療所がほしい」「健康で自分らしく生活でき

る地域にしたい」そんな様々な思いをもった職員・組合員が協力して歩み続けた70年です。先人達の想いを未来につなげたい！という思いを込めフェスティバルのタイトルを決めました。コロナ禍で人が集ま

ることが難しい中、一度は実施することを諦めました。が、今できる形でやってみようという思いを込め、webでも参加できるハイブリット形式で開催しました。フェスティバルでは1日を通して子どもから大人まで楽しめる企画を行いました。メイン企画である平野レミさんトークショーは、急遽リモートでご自宅からの出演となりました。



1月15日(日)に「岡山医療生協70周年フェスティバル」を岡山コンベンションセンターにて開催しました



岡山県立岡山商業高等学校吹奏楽部によるオープニングコンサート



だがしおじさんが紙芝居をしながら子供達にお菓子を配りました



プロマジシャンCHAPPYさんのマジックショーは会場の参加者も巻き込んで盛り上がりました

点 滴

今度の新入職員はどうか 成長していきなう▼新型コロナウイルス感染症の第7波が落ち着いたことを喜ぶ中、12月ごろから第8波が到来した。忘新年会も開催できない状況が続く、さらには発熱外来やクラスター対応などによる業務の増加、職員の感染・濃厚接触による出勤者の減少も相まって、職員同士でゆとり話をする機会が減っているのは間違いない。しかし、人と人の繋がりも減ってしまつたと捉えるのは早計ではないだろうか▼コロナ禍で研修や会議の方式は大きく変更になった。コロナ禍1年目の時は研修が軒並み中止になり、その年の新入職員は他の職員とコミュニケーションをとるのが難しくなつたと思われ。しかし職責や管理者もそれは感じとれることであり、職員同士が繋がりを作ることができるよう、様々な工夫を凝らした研修に変化している▼WEB会議では、対面ではないものの物足りなさはあるものの、市や県をまたいだ会議に参加しやすくなり、全国の民医連職員との繋がりを今よりも容易に感じとれるようになった。コロナに関連した業務が増えることも多いが、「自分たちが出来ることをやる」という気持ちで、あらゆる職種が協力して一歩一歩進む中では、職種の垣根を超えたチームとしての繋がりを強く感じる▼コロナであろうがなからうが、変化していく状況に対応しつつ、自分の周りがあるたくさん人の繋がりを大切にしながら過ごしていきたいと思う。(一)

明関 祐也
(70周年プロジェクト委員会事務局)

岡山シーガルズを

応援!



バレーボールに縁もゆかりもなかった私ですが、2011年「市民のための救命講習会」にシーガルズの選手8人が来てくれ、お返しのつもりで観戦に行くことになりました。応援に加えて、毎年講習会に来てくれるコーチとお会いできるのも楽しみです。コロナ禍直前の2020年1月、Vリーグ準優勝時は東京体育館まで応援に行き、観客席で大いに盛り上がり最高の気分でした。現在はハリセンをたたいての応援になりましたが、今シーズンも会場がWEBで全試合みて応援しています。

余談ですがシーガルズには県医師会から2回AEDが寄贈されています。懸



ジップアリーナ岡山で観戦中

け橋となつた「NPO救命おかもま」は長年の講習会や岡山マラソンでの救命実績など評価され「令和4年度厚生労働大臣表彰」を受賞し、岡山民医連の多くの仲間と喜んでいま

角南 和治
(岡山協立病院副院長)

音健アワード2022入賞



東京の学士会館で行われた表彰式にて

「音健アワード2022 表彰式」にて、審査員の方からは、「優しくても無理のない体操で、誰でもどこでも出来る、楽しい気持ちになる。」との嬉しい講評をいただきました。

コロナ禍で組合員さんのフレイル予防に考えた「きんちやい体操」が、この度「音健アワード」というコ

ンテストで入賞しました。「きんちやい体操」とは、親しみやすいご当地ソングに合わせた転倒予防の体操です。

現在も動画やDVDで発信しており組合員の皆さんに愛される体操となっております。今回の受賞を励みに、今後もより一層皆様に愛され、フレイル予防、健康作りに寄与できるよう努力していきたいと思っております。

住吉 由里

(平福診療所)

*音健アワードとは、(社)日本音楽健康協会主催の「うたと音楽で、健やかな社会を」をテーマにしたコンテスト。



きんちやい体操 YouTube動画

わが家のペット自慢



私の家にはデグーマウスの「なぎ」がいます。去年の7月に私の家に来ました。最初に来たときはすごく緊張して、ママもパパも

なぎに指をかまれました。でも今はすごくなついてくれています。なぎは名前をよんだら反応してかきよって肩にのっけてくれます。のどの周りをなでられるのが大好きで、なでると気持ちよさそうに目を細くして笑顔になります。寂しくなるときは「チュー」とないてよんでくれます。きげんが悪いときは「プー」とないておこります。家族がいるときはいつもだれかの肩やひざのうえにのっけて



ごしています。パパはなぎを肩にのせてお酒を飲むのが大好きです。そんななぎは私の大切な家族です。

PN 愛娘より

井村 貴之

(中野けんせいえん)

身体も心も癒されます

山口県美祢市の「別府弁天池」をご存知ですか？私の実家は、山口県美祢市という山間部にあります。日本最大のカルスト台地である秋吉台(特別天然記念物)が身近にあり、石灰石に囲まれた地域で育ちました。

山口に旅行される際は、秋吉台と共に別府弁天池にもぜひお立ち寄りください。

牟田口 桂子

(水島歯科診療所)

秋吉台の麓にある別府弁天池は、青く美しい湧き水が特徴で日本名水百選にも選ばれています。ミネラル豊富なこの水は、古くからこの地域の源となってきました。春夏は新緑と青、秋は紅葉の赤と青、冬は雪と青のコントラストが美しく、ステキな映像写真が撮れます。池の傍に佇むだけで、心が癒されること間違いなしです。



1月号読者カードより

若い職員達が前向きに仕事に取り組んでいる姿を見ると、嬉しい気持ちになります。特に同じ職種のSWが患者さんとの関わりにやりがいを感じて奮闘している姿は、刺激を受けます。

M-N(コプリハビリテーション病院)

みなさんの今年の1文字にいろいろな思いが込められていて、読んで楽しかったです。私の1文字は「食」でしょうか?たべすぎたなあ...

ももりんご(水島協同病院)

県連会長メッセージは、コロナで大変ですがまた1年頑張ろうと思えるメッセージでした。

M-K(林道倫精神科神経科病院)